

平成26年度 指定管理者年度総合評価表
(平成26年4月～平成27年3月実施分)

作成日	平成27年 6月 2日
-----	-------------

■指定管理者概要

施設名	八戸市水防センター（八戸市新井田川水防センター、八戸市馬淵川水防センター）	
所在地	新井田:八戸市大字田向字向河原32-3 馬淵:八戸市大字尻内町字上川原54-1	
施設概要	《設置目的》 ・水害その他の大規模災害時における防災対策の拠点とするとともに市民の防災意識の高揚を図る。 《構造》 ・新井田:鉄筋コンクリート2階建て ・馬淵:木造（一部鉄骨）平屋建て	
指定管理者	名称	八戸地域広域市町村圏事務組合
	代表者	管理者 小林 眞
	所在地	八戸市内丸一丁目1-1
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	
指定管理者の業務	(1) 本施設の使用の許可に関する業務 (2) 本施設の施設、設備等の維持管理に関する業務 (3) 本施設の管理業務に付随して必要となる附帯業務 (4) その他必要と認める業務	
市所管課 (問合せ先)	建設部港湾河川課 管理グループ	
	電話	0178-43-9386（直通）
	E-mail	kowan@city.hachinohe.aomori.jp

■指定管理者による自己評価

評価	<p>両施設とも、水害等の災害時に同倉庫内に備蓄してある資材を使用するなど、防災拠点としての役割を果たしており、平常時のコミュニティスペースとしても安定した運営を維持していた。また、馬淵川水防センターは管理初年度のため、住民へ施設の周知を行った。</p> <p>また、苦情・意見もみられなかった。</p>
今後の目標	<p>当施設の設置目的である、水防活動の拠点・防災教育の場としての機能を維持しながら、平常時のコミュニティスペースとしての役割も同時に果たしていきたい。</p>

■市（所管課）の総合評価

評価	<p>建物の管理、及び市民への対応について苦情は寄せられておらず、適切な管理がなされていた。また、利用人数に変動があったものの、利用回数・使用料収入はともに安定していた。管理に対する評価は「良い」と判断できる。</p>
指摘事項	特になし。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	○	施行規則に定める開館時間や休館日を遵守していた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	人員及び資格者が適切に配置されていた。
従事者の労働環境確保	○	最低賃金等の労働関係法令が遵守されていた。
従事者の教育・研修	○	年度始めに研修を行うほか、必要に応じて随時教育・指導を行っていた。
緊急事態への対応	○	事故・災害等の緊急事態に対する対応（準備）ができていた。
文書の管理保存	○	取扱いは指定管理者である八戸地域広域市町村圏事務組合の規程に準じており、作成・受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	事業計画、月例報告書、事業報告書、その他報告書が適切に提出されていた。
使用料の徴収事務 ※徴収委託をしている場合	○	適切に行われていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理者の収支は専用口座で管理し、経理区分が整理されていた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理が適切であった。 ・通帳、印鑑をそれぞれ別の職員が管理していた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし。
指定管理開始前における準備	—	平成 21 年度から平成 25 年度、平成 26 年度から平成 30 年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	平成 21 年度から平成 25 年度、平成 26 年度から平成 30 年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が施設設置条例に基づき適切に行われていた。（使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。）
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、 その他必要な管理業務	○	清掃業務・警備業務・その他必要な管理義務が適切になされていた。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
研修室利用状況	○	<p>新井田：利用回数、利用者数は減少したが、安定して利用されていた。利用者数の減少の理由としては、継続的に利用していた団体が解散したことや、馬淵川水防センターの供用開始により利用を移した団体があったことが挙げられる。</p> <p>馬淵：住民への周知を行い、初年度ながらほぼ毎月利用され、コミュニティスペースとしての役割を果たしていた。</p> <p>《平成 25 年度実績》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災コミュニティセンター(現 新井田川水防センター) 利用回数 208 回/利用者数 3,791 名 <p>《平成 26 年度実績》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新井田川水防センター 利用回数 163 回/利用者数 2,730 名 ・ 馬淵川水防センター 利用回数 22 回/利用者数 202 名

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																										
指定管理業務の収支状況	○	<p>収支計画を達成し、黒字であった。 (指定管理料が大きく増加した理由は、平成 26 年度より新たに馬淵川水防センターの管理を開始したためである。)</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>収支計画</th> <th>収支実績</th> <th>前年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">収入 ①</td> <td>指定管理料</td> <td style="text-align: right;">12,545,000</td> <td style="text-align: right;">12,545,000</td> <td style="text-align: right;">6,283,000</td> </tr> <tr> <td>社会保険料等</td> <td style="text-align: right;">1,000</td> <td style="text-align: right;">31,464</td> <td style="text-align: right;">15,732</td> </tr> <tr> <td>徴収金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>雑入</td> <td style="text-align: right;">622,673</td> <td style="text-align: right;">622,673</td> <td style="text-align: right;">666,699</td> </tr> <tr> <td>修繕料繰越金</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">14,315</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">13,168,673</td> <td style="text-align: right;">13,199,137</td> <td style="text-align: right;">6,979,746</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">支出 ②</td> <td>人件費</td> <td style="text-align: right;">6,398,000</td> <td style="text-align: right;">6,396,710</td> <td style="text-align: right;">3,198,325</td> </tr> <tr> <td>維持管理経費</td> <td style="text-align: right;">2,878,000</td> <td style="text-align: right;">1,820,097</td> <td style="text-align: right;">1,720,162</td> </tr> <tr> <td>一般事務費</td> <td style="text-align: right;">3,891,000</td> <td style="text-align: right;">2,974,997</td> <td style="text-align: right;">1,355,481</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">13,167,000</td> <td style="text-align: right;">11,191,804</td> <td style="text-align: right;">6,273,968</td> </tr> <tr> <td></td> <td>次年度修繕料繰越金③</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">54,000</td> <td style="text-align: right;">※47,065</td> </tr> <tr> <td></td> <td>収入－支出 (①－②－③)</td> <td style="text-align: right;">1,673</td> <td style="text-align: right;">1,953,333</td> <td style="text-align: right;">658,713</td> </tr> </tbody> </table> <p>※前年度実績の次年度修繕料繰越金 47,065 円については、指定期間満了により精算・返納済み。</p>		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入 ①	指定管理料	12,545,000	12,545,000	6,283,000	社会保険料等	1,000	31,464	15,732	徴収金				雑入	622,673	622,673	666,699	修繕料繰越金	0	0	14,315		計	13,168,673	13,199,137	6,979,746	支出 ②	人件費	6,398,000	6,396,710	3,198,325	維持管理経費	2,878,000	1,820,097	1,720,162	一般事務費	3,891,000	2,974,997	1,355,481	計	13,167,000	11,191,804	6,273,968		次年度修繕料繰越金③	0	54,000	※47,065		収入－支出 (①－②－③)	1,673	1,953,333	658,713
	項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																								
収入 ①	指定管理料	12,545,000	12,545,000	6,283,000																																																								
	社会保険料等	1,000	31,464	15,732																																																								
	徴収金																																																											
	雑入	622,673	622,673	666,699																																																								
	修繕料繰越金	0	0	14,315																																																								
	計	13,168,673	13,199,137	6,979,746																																																								
支出 ②	人件費	6,398,000	6,396,710	3,198,325																																																								
	維持管理経費	2,878,000	1,820,097	1,720,162																																																								
	一般事務費	3,891,000	2,974,997	1,355,481																																																								
	計	13,167,000	11,191,804	6,273,968																																																								
	次年度修繕料繰越金③	0	54,000	※47,065																																																								
	収入－支出 (①－②－③)	1,673	1,953,333	658,713																																																								

4 運営に係る体制整備状況等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	利用者満足度を計る仕組みはないが、随時口頭にて聞き取り、運営に反映するようにしていた。
施設概要(利用方法)の周知	○	HP により周知の上、利用者から問合せがあった場合は適宜伝えるようにしていた。

苦情・要望等の受付体制	○	苦情・要望を聞く仕組みは適切であった。
苦情・要望等への対応	—	苦情・要望がなかった。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。（運用実績なし）
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。（運用実績なし）
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した物品購入、省エネルギーへの取組み、リサイクル推進等の対応が適切に行われていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	実施状況
	電気設備に関しては2か月に1回、消防設備に関しては年2回（総合点検・外観点検各1回）点検を実施した。その他施設の設備・備品に関しては3か月に1回確認した。利用者の要望等への対応は随時行い、3か月ごとに所管課へ報告を行った。

2 定期モニタリング	
定期報告状況	実施状況
	施設の利用状況に関する事項及び使用料収入の実績を毎月提出。四半期業務報告書を提出。内容も適切であった。

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	3回	6月7日	担当	設備点検
		11月1日	担当	設備点検
		11月25日	担当	帳簿確認
	実施結果			
適正な管理が行われていた。				